十字架の預言③

シリーズ~預言者の声~ 2022/4/3 レント

十字架(受難)に関する預言

裏切られる 銀貨30枚で売られる その金は陶器師に与 えられる 弟子が離れていく 刺し貫かれ、打たれ、 傷を負う 神に見捨てられる

衣がくじ引きにされる 嘲られる 渇く 人間の罪の身代わり として死ぬ 骨は砕かれない 突き刺した者を見る 富む者と共に葬られる など

十字架を預言した預言者たち

- •モーセ/出エジプト(過越の出来事)
 - 初子を身代わりにして助かる
- ダビデ/詩編22篇
 - 「わが神、わが神、なぜわたしをお見捨てになった のですか」
- イザヤ/イザヤ書53章
 - ・ 苦難の僕
- ゼカリヤ/ゼカリヤ書
 - 子ロバに乗られる
 - 銀貨30枚で売られる

イザヤ書53章

わたしたちの聞いたことを、誰が信じえようか。主 は御腕の力を誰に示されたことがあろうか。 乾いた地に埋もれた根から生え出た若枝のように /この人は主の前に育った。 見るべき面影はなく /輝かしい風格も、好ましい容姿もない。 彼は軽蔑され、人々に見捨てられ/多くの痛みを 負い、病を知っている。彼はわたしたちに顔を隠し /わたしたちは彼を軽蔑し、無視していた。 彼が担ったのはわたしたちの病/彼が負ったのは わたしたちの痛みであったのに/わたしたちは思っ ていた/神の手にかかり、打たれたから/彼は苦 しんでいるのだ、と。

彼が刺し貫かれたのは/わたしたちの背きの ためであり/彼が打ち砕かれたのは/わたした ちの咎のためであった。彼の受けた懲らしめに よって/わたしたちに平和が与えられ/彼の受 けた傷によって、わたしたちはいやされた。 わたしたちは羊の群れ/道を誤り、それぞれの 方角に向かって行った。そのわたしたちの罪を すべて/主は彼に負わせられた。 苦役を課せられて、かがみ込み/彼は口を開 かなかった。屠り場に引かれる小羊のように/ 毛を切る者の前に物を言わない羊のように/彼 は口を開かなかった。

捕らえられ、裁きを受けて、彼は命を取られた。 彼の時代の誰が思い巡らしたであろうか/わた しの民の背きのゆえに、彼が神の手にかかり/ 命ある者の地から断たれたことを。

彼は不法を働かず/その口に偽りもなかったのに/その墓は神に逆らう者と共にされ/富める者と共に葬られた。

病に苦しむこの人を打ち砕こうと主は望まれ/彼は自らを償いの献げ物とした。彼は、子孫が末永く続くのを見る。主の望まれることは/彼の手によって成し遂げられる。

彼は自らの苦しみの実りを見/それを知って満 足する。わたしの僕は、多くの人が正しい者とさ れるために/彼らの罪を自ら負った。 それゆえ、わたしは多くの人を彼の取り分とし/ 彼は戦利品としておびただしい人を受ける。彼 が自らをなげうち、死んで/罪人のひとりに数 えられたからだ。多くの人の過ちを担い/背い た者のために執り成しをしたのは/この人で あった。

旧約聖書の福音書

- イザヤ書について
 - 預言者イザヤは、分裂王朝時代の後期、宮廷 預言者として活躍(前8世紀)
 - ・北イスラエル王国・南ユダ王国両国に対する審 判と回復を預言した
- 本章は個人伝道に用いられた
 - フィリポがエチオピアの宦官にこの章から福音を語った(使徒8章)
- 十字架の預言そのもの
 - 「捕らえられ、裁きを受けて、彼は命を取られた。」53:8

見捨てられる僕

- 「彼は軽蔑され、人々に見捨てられ/多くの 痛みを負い、病を知っている。彼はわたした ちに顔を隠し/わたしたちは彼を軽蔑し、無 視していた。」53:3
- 「弟子たちは皆、イエスを見捨てて逃げてしまった。」マルコ14:50
- •「それから、ある者はイエスに唾を吐きかけ、 目隠しをしてこぶしで殴りつけ、『言い当てて みろ』と言い始めた。また、下役たちは、イエ スを平手で打った。」マルコ14:65

何も語らない僕

- ・「苦役を課せられて、かがみ込み/彼は口を開かなかった。屠り場に引かれる小羊のように/毛を切る者の前に物を言わない羊のように/彼は口を開かなかった。」53:7
- •「ピラトが再び尋問した。『何も答えないのか。 彼らがあのようにお前を訴えているのに。』 しかし、イエスがもはや何もお答えにならな かったので、ピラトは不思議に思った。 マルコ15:4-5

痛む僕

- 「多くの痛みを負い、病を知っている。」53:3
- 「彼が担ったのは<u>わたしたちの病</u>/彼が負った のは<u>わたしたちの痛み</u>であった」53:4
- •「彼が<u>刺し貫かれた</u>のは/わたしたちの背きの ためであり/彼が<u>打ち砕かれた</u>のは/わたし たちの咎のためであった。」53:5
- 「ピラトはバラバを釈放し、イエスを鞭打ってから、 十字架につけるために引き渡した。」マタイ27:26
- •「『されこうべ』と呼ばれている所に来ると、そこで 人々はイエスを十字架につけた。」 ルカ23:33

罪を背負う僕

- •「彼が刺し貫かれたのは/<u>わたしたちの背</u> きのためであり/彼が打ち砕かれたのは/ わたしたちの咎のためであった。」53:5
- 「わたしたちは羊の群れ/道を誤り、それぞれの方角に向かって行った。そのわたしたちの罪をすべて/主は彼に負わせられた。」53:6
- •「<u>わたしの民の背きのゆえに</u>、彼が神の手にかかり/命ある者の地から断たれたことを。」53:8

罪を背負う僕

- •「わたしの僕は、多くの人が正しい者とされる ために/彼らの罪を自ら負った。」53:11
- •「彼が自らをなげうち、死んで/罪人のひとりに数えられたからだ。多くの人の過ちを担い /背いた者のために執り成しをしたのは/こ の人であった。」53:12
- 「十字架にかかって、自らその身にわたしたちの罪を担ってくださいました。わたしたちが、 罪に対して死んで、義によって生きるようになるためです。そのお受けになった傷によって、 あなたがたはいやされました。」ペトロー2:24

罪を背負う僕

| 節 | 私たちの罪 | 背負う僕 |
|----|---------------------------|-------------------------------------|
| 5 | わたしたちの背きのため わたしたちの咎のため | 彼が刺し貫かれた 彼が打ち砕かれた |
| 6 | わたしたちの罪をすべて | 主は彼に負わせられた |
| 8 | わたしの民の背きのゆえに | 彼が神の手にかかり 命ある者の地から断たれた |
| 11 | 彼らの罪を | 多くの人が正しい者とされ るために ~ 自ら負った |
| 12 | 多くの人の過ちを担い 背いた者のために | 自らをなげうち、死んで 罪人のひとりに数えられた |

僕は、主なる神によって私たちの罪を背負わされたが、同時に自ら進んで担われた

満足する僕

- 「病に苦しむこの人を打ち砕こうと主は望まれ /彼は自らを償いの献げ物とした。<u>彼は、子孫</u> <u>が末永く続くのを見る。</u>主の望まれることは/ 彼の手によって成し遂げられる。」53:10
- •「彼は<mark>自らの</mark>苦しみの実りを見/それを知って 満足する。」53:11
- •「それゆえ、わたしは多くの人を<u>彼の取り分</u>とし /彼は<u>戦利品としておびただしい人を受ける</u>。 彼が自らをなげうち、死んで/罪人のひとりに 数えられたからだ。」53:12

この預言の意義

- ・主なる神は予め「僕」を人類の罪の身代わりとすることを計画しておられた
 - イエス・キリストの十字架は神の計画であった
- 神の言葉(約束・預言)はその通りに起こる
 - 預言された事柄は正確に成就した
 - 捕らえられ、見捨てられ、裁判にかけられ、嘲られ、黙し、傷を負い、刺し貫かれ、命を取られた
- 十字架は私たちが救われたことの絶対的な証拠である
 - 神ご自身が満足しておられる

彼が刺し貫かれたのは わたしたちの背きのためであり 彼が打ち砕かれたのは わたしたちの咎のためであった。 彼の受けた懲らしめによって わたしたちに平和が与えられ 彼の受けた傷によって、 わたしたちはいやされた。

イザヤ書53章5節